

# 第1回長崎重度四肢外傷(第2回形成PRM) 『Peer Review Web Meeting』

2021年10月31日日曜 09:00-11:30 (Zoom形式)

演 者：

長崎医療センター

藤岡 正樹先生

佐世保市総合医療センター

安樂 邦明先生

長崎大学病院

太田 慎吾先生

長崎大学病院

東 晃史先生

Reviewer：

鳥谷部 荘八先生 (東北ハンドサージャリーセンター)

工藤 俊哉先生 (新百合ヶ丘総合病院)

座 長：田中 克己先生 (長崎大学病院)

監 修：土田 芳彦先生 (湘南鎌倉総合病院)

当日のご視聴方法

- ①下記URLもしくは右記二次元コードよりアクセスしてください。
- ②必要事項を入力いただき、登録が完了すると参加URLが表示されます。
- ③登録完了です。参加用URLはセミナー開催1日前にメール配信します。



お問合せ先

スミス・アンド・ネフュー 株式会社  
メディカルエデュケーション部 吉野 (よしの)  
Mail: [sawako.yoshino@smith-nephew.com](mailto:sawako.yoshino@smith-nephew.com)  
Mobile: 080-9820-1262

お申込みサイト：

<https://forms.office.com/r/48JQyC1Aaj>

二次元コード：

お申込み  
二次元コード



# 第1回長崎重度四肢外傷(第2回形成PRM) 『Peer Review Web Meeting』

2021年10月31日日曜 09:00-11:30 (Zoom形式)

現在、重度四肢外傷の治療に対して、施設ごとにその取り組みはさまざまです。一方、緩急の差はありますが、その方向性は標準化に向かって進んでいます。

2021年8月に新しい試みとして、仙台医療センター形成外科の鳥谷部荘八先生の発案のもとに、第1回形成外科Peer Review Web Meetingが開催されました。このミーティングでは、各施設における重度四肢外傷治療の現状と問題点があらためて浮き彫りとなり、なかでも、形成外科医の視点から、その取り組みに対しての整形外科との連携に関する深い議論が行われました。

今回、長崎県内の施設における重度四肢外傷症例に対して、各施設の独自の取り組みとともに、連携に関する具体的な内容をご紹介します、今後の議論に繋げて行ければと願っております。

【座長】田中 克己（長崎大学病院 形成外科）

## 【Time Schedule】

|             |                                                                                   |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 09:00-09:05 | Opening remarks<br>長崎大学病院 田中 克己先生                                                 |
| 09:05-09:35 | 「Secondary Look Fix & Flap surgeryまでどのくらい待てるか？」<br>国立病院機構 長崎医療センター 形成外科 藤岡正樹      |
| 09:35-10:05 | 「溶接中てんかん発作を生じ手指から前腕部深達性熱傷の1例」<br>地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター 形成外科 安樂邦明                  |
| 10:05-10:20 | Break Time                                                                        |
| 10:20-10:50 | 「慢性動脈疾患を伴う下腿開放骨折の1例」<br>長崎大学病院 外傷センター 太田慎吾                                        |
| 10:50-11:20 | 「距骨を除去し救肢した足関節不全切断の1例」<br>長崎大学病院 形成外科1、長崎大学病院外傷センター2<br>東 晃史1、岩尾敦彦1、2、宮本俊之2、田中克己1 |
| 11:20-11:30 | Closing remarks<br>長崎大学病院 田中 克己先生 / 湘南鎌倉総合病院 土田 芳彦先生                              |